察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理 ・議資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べ 能を身に付ける。	論を理解 現実社会の諸課題の解 まとめる 多面的・多角的に考察 合意形成や社会参画を たことを議論する力を	「カ、表現力等】 実に向けて、事実を基に し公正に判断する力や、 規野に入れながら構想し 養う。	【学びに向かう よりよい社会の実現を視野に、 解決しようとする態度を養うと 業重し、各国民が協力し合うこ どを深める。	カ、人間 現代社会 ともに、 との大り	の諸課 各国が Iさにつ	題を主 相互に いての	体的に 主権を 自覚な
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容		I.	_		15	配当
研究 博先を存る性だり、 「知識及び特別、「知知なない」 「知識及び特別、「知知なない」 「知知なない」 「知知なない」 「思想ない」 「思ない」 「思ない。 「思ない」 「思ない。 「是ない。 「是ない。 「是ない。 「是ない。 「是ない。 「是ない。 「是な。 「是な。 「是ない。 「是なな。 「是な。 「是な。 「是な。 「是な。 「是な。 「是な。 「是	推審主要 一				0	0	8
・ 現実、「最新して大くな多点」 ・ に関係では対し、対しての高級についておった。 ・ に関係では対し、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対	・ 随着学生 ・ 一般を表現を表現を表現を表現を ・ 一般で、一般で、一般で、一般で、一般で、一般で、一般で、一般で、一般で、一般で、	知識 ままま は 1 日本	の連載用についてはらも地帯とい を見いたことを見いた。 を見いたことをはませた。 をかる場合を選択さら考えがた。 はかないた。 かの他はないた。 から自身の人は、このでのでのでいた。 から自身の人は、このでのでのでいた。 はないた。 なないた。 はないた。 なななななななななななななななななななななななななななななななななななな	O	0	Ō	11
定期考查	ALC 182 - ALC 187		- T T T T T T T T	0	0		1
「最近、対抗会は傾向」 ・ 最近、対抗会は傾向。 ・ 各人の意味や意味を表す。 は、大力のでは、大力のでは、大力のでは、 となどを出て、人間の事業と主導、協動の点点 を表する。 を表する。 のでは、	指導を乗車の 1 回り 1 回				0	0	15
・ では、	・ 団座事業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一番	70度を利用を必定、公正に乗り 上側の可能ととが、金額の利利 を終に関くとが、3の時内で型 を使に関くとはついて機能としている。 後、ほか支配とど、3の時内で型 を、ほか支配とど、3の時内で型 ととは、2000年のでは、300年ので型 とと概念の時内にあって参 取りを集めた事品と同いて参 取りを集めた事品と同いてを 取りを表する。 なり、100年ので発生がある。 100年ので発生がある。 100年ので発生が表示して、 100年ので発生がある。 100年ので発生があるを表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表		0	0	9
	 指導事項 注や認能の音能及び段割など 	【知識及び技能】・法・ 大理家社会の実施や課	や規範の意義及び役割などに関す 首を基に 歯井の下 適下か五m	0	0		1
【思考力、判断力、表型力等】 も自立に上生化と「有核か水のられる具体的 な土種を設定し、合意形成で社会参議を提供している。 大工程を与うなとなる。 大工程を与うなとなる。 大工程を与うなとなる。 は、一定なるでは、一定なるでは、一定などをある。 は、一定などので表型している。 の本規を使して、たび表別の主義を対象している。 の本規を使して、たび表別の主義を対象している。 が表現を含して、たび表別の主義を対象している。 が表現している。 が表現している。 が表現している。 は、これで表現している。 は、これで表現している。 は、これで表現している。 は、これである。 は、これでな。 は、これでなる。 は、これでなる。 は、これでなる。 は、これでなる。 は、これでなる。 は、これでなる。 は	められる具体的な土頭を設定 し、合意が成立を対した。 ・会をがあり、その主題の解決する に入向けて事実を基に除したという。 に関したを対したであり、 ・総会とので表現して表現した。 ・教会、 ・教会、台端本の活用等	1回のカーリー (1995年) (199540) (199540) (199540) (199540) (199540) (199540) (199540) (1995	現力等1 総会職を投資的によれながら、その 企会職を提野に入れながら、その を基本とは解析していた会のである。 を見かり、ことなるのである。 を見かり、ことなるのである。 を提供していた会のである。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 を提供していたる。 をはななる。 をはなる。 をはななる。 をはなる。 をはななる。 をはなる。 をはななる。 をはなる。 をはななる。 をはなる。 をはななる。 をはなる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはなななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはななる。 をはなる。 をはなななる。 をはななる。 をはななななる。 をはななる。 をはなななる。 をはななる。 をはなななる。 をはなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	0	0	0	9
・ 様と、「はなりの情報を見く者の参加 ・ 「はなりない。」というない。 ・ 「はなりない。 ・ 「はなりない。 ・ 「はないっない。 ・ 「はないっな	・	知識を対しています。 一番にいたっています。 の事件や機能と大いたっています。 の事件を機能と大いたっています。 が重し、機能と、相談と、相談と、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	海地の直蓋などに関わる実践 単派の下、通常が中間をないた。 でも人の主義を中間をないた。 でも人の主義を中間をないた。 でも人の主義を中間をないた。 でも人の主義を中間をないた。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	0	0	0	9
定期考查		J		0 0	ļ	1	L
■ R. (同人でお願かた) ■ R. (同人でお願かた) 「日本のでは別 「日	・ 開発を表す。	界、金融の働きなどに に、公正かつ自由な経 効率的な配分が図られる させたり国民基社の向。 どが担っていること及る	関わる現実社会の事柄や課題を 者活動を行うことを通して登録が ること、市場経済シストムを取り たに寄与したりす活活動と個人の に に ない に ない に ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない		0	0	10
「事業」「国際内容・内容・人業別」 「事業」「国際内容・内容・大学 選手」(関係、 国際人工学院 1 個女主義、 選手 (関係、 電信を力、、 1 機会が反応機能と対象、 国際人 に対象・力量が大きない。 1 個女主ない。 1 個女主ないない。 1 個女主ないない。 1 個女主ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	・ 指揮事業。 ・ 関連事業。 ・ 関連事業。 ・ 関連事業。 ・ 関連事業。 ・ 関連事業。 ・ 関連事業。 ・ 関連事業。 ・ 関連事業。 ・ のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・ 交流の はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	定立機、第十 国際、 機交合 を対象がご問わら機能を分の事業 を対象がご問わら機能を分の事業 の関係を受けて関わら機能を分の事業 の関係を対象ができませんがある。 の関係を対象ができませんがある。 を対象がある。 を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 の関係を対象がある。 のできるが、 のでできるが、 のででできるが、 のでできるが、 のででできるが、 のででできるが、 のででできるが、 のでできるが、 のででできるが、 のでででできるが、 のででできるが、 のでででできるが、 のでででできるが、 のでででできるが、 のでででできるが、 のででででででできるが、 のでででででできるが、 のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	Service of the control of the contro	0	0	7 分野
	東京の中央・大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大		### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	THE PARTY OF THE P	### 1995 1995	The state of the control of the cont	Section Sect